

令和8～10年度 三島中学校区 小中一貫教育グランドデザイン

認知能力と非認知能力のバランスで、すべての子どものウェルビーイングを実現する

～夢を育み、未来を創造する9年間～



教育理念

- 認知能力と非認知能力をバランスよく育み、すべての児童生徒がウェルビーイングを実現する小中一貫教育を推進する
- 自ら学び、心豊かに、たくましく生きる力を育てる

子どものウェルビーイングな姿



確かな学力
(認知能力)

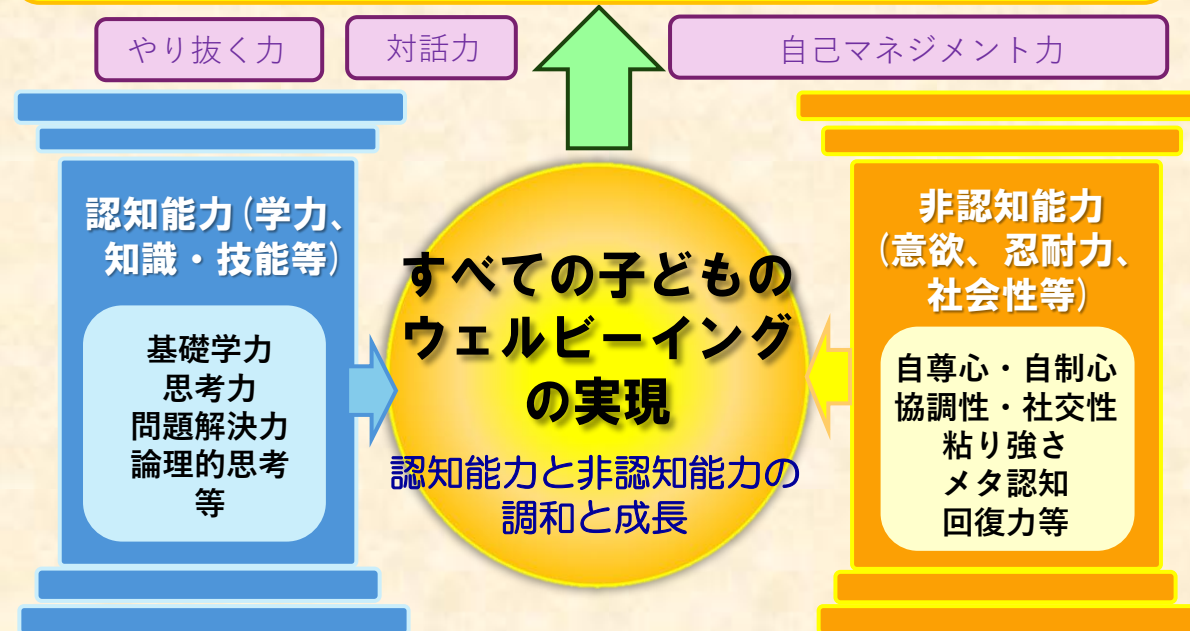
ウェルビーイングの
実現

健やかな体
(体力)

豊かな心
(非認知能力)



拓く ～将来の夢に向かって共に行動できる子～



<p>小学校段階 (1～4年：Ⅰ期) 学びの基盤づくりと生活習慣の定着</p> <p>重点：学習技能の習得 重点：自分と向き合う力</p>	<p>接続期 (小5～中1：Ⅱ期) 円滑な接続と自己指導能力の育成</p> <p>重点：自己調整学習へ 重点：自分を高める力</p>	<p>中学校段階 (中2～3年：Ⅲ期) 自立した学習者と社会性の確立</p> <p>重点：主体的探究的学びへ 重点：他者とつながる力</p>
---	--	--



令和8～10年度 重点取組

1. 認知能力・非認知能力を育むカリキュラムマネジメント
2. 認知能力と非認知能力の測定結果を生かした授業づくり
3. 学ぶ意欲や自己効力感、自己有用感を高める集団づくり
4. 生涯にわたって健康な生活を送ることができる基礎体力の維持向上
5. 自分らしい生き方を選択する力を育むキャリア教育の推進

地域・保護者とともにある学校づくり

- 学校運営協議会(CS)による熟議と取組の具現化
- 家庭での生活習慣・学習習慣の確立への協力呼びかけ
- 地域人材を活用した体験活動、キャリア教育充実と職業観醸成
- 学校・家庭・地域が一体となった「非認知能力」育成の推進

